

位置認証技術試験システム試験公開運用開始

2002年4月1日から施行された新測量法にのっとって利用が始まった「測地成果2000」は世界標準の測地座標系に準拠しています。今後、GPSなどの衛星測位やGIS(地理情報システム)といった”位置の利活用”がIT技術とセットで広がると期待されています。

こうした背景のもと、NiCTでは、測位と情報通信を組み合わせた基礎技術の必要性を先取りし、「いつでも」「だれでも」「かんたんに」高精度な測位結果を簡便に得られるシステム“APPS”(Advanced Precise Positioning System/高度精密測位システム)の開発を進めてきました(APPSの詳細は<http://www2.nict.go.jp/w/w114/stsi/old_raag/APPS/>をご覧ください)。APPSでは、専門的な測量の知識や経験のない方でも、GPS観測データをサーバーにメールで送信するだけでミリ精度の解析結果を得ることが出来ます。

APPSでは、現時点で想定される様々な誤差要因(電離層や中性大気による遅延誤差、衛星軌道誤差、アンテナ位相中心の誤差、潮汐の影響など)を極力取り除く工夫がなされ、現時点でほぼ最高精度のGPS測位結果を得ることが出来ます。私たちは、このAPPSの特徴を生かして、社会の様々な場面(公共測量、地籍調査、GISデータ入力など)で手にする位置情報が確かなものと根拠付けること、すなわち**位置認証**を目標とした開発を日本GPSソリューション(株)との共同で開始しました。

このたび、技術評価を目的としたシステムが完成し、その試験公開をスタートしました。このシステムでは、登録を済ませたユーザーからシステムのサーバに送付されたGPSデータを解析し、得られた解析結果に対して固有の認証IDを割り当てる仕組みになっています。また、ユーザーはシステムのホームページで解析結果や認証IDをいつでも閲覧できます。サイトアドレス”<http://vps.nict.go.jp/Login.html>”にアクセスして、お手持ちのGPSデータを送信することでシステムを実際に体験出来ますので、どうぞお試しください。

(R記)

位置認証技術試験システム

認証サーバーログイン

位置認証システムをご利用になる方は
ユーザー名とパスワードを入力しLOGINボタンを押して下さい

ユーザー名 :

パスワード :

LOGIN

NiCT 独立行政法人
情報通信研究機構
日本GPSソリューションズ株式会社

NGS

[位置認証技術試験システム操作説明はこちら](#)

位置認証技術試験システムの画面